

# 結婚→初参式

◆3月26日 養父組住職寺族同朋講座をみふね会館で開催。教区派遣講師は岩田和順師。寺族婦人連続学習会を別院で開催。◆26日、27日 青少年国際研修団研修会。◆29日 第九回世界仏婦大会説明会。教区より参加の百四十二人の方が熱心に本山と旅行社よりの説明に聞き入っていました。「晩饗会や交歓会に着物でなくよかったですね」「コースによっては日本よりだいたい



もの◆30日 北豊教区より子供会の団参加バス一台で。ご本山の帰りにお参りとなった、別院の後は甲子園で高校野球の応援だそうではやく別院のお参りを済ませたいようでした◆都市開教推進会議を岡山の江並教堂で。大阪での本部会議で兵庫支部が中心となり兵庫教区と備後教区にまたがる岡山、倉敷などの地域の都市開教を推進するため、備後の教務所長、備中里組の組長、副組長などと今後の推進などについて初めての会合をもった◆31日 朝来組同朋講座を如来寺で講師は松島法城師。

生前の「苦勞を偲び 謹んで敬弔の意を表します。(敬称略)

神姫組金蓮寺住職	澄環	4月5日	72才
「真実院釈澄環」長岡			
姫路西組妙善寺前住職	水田 恵雄	4月18日	76才
「浄善院釈恵雄」			

教務所◆第一土曜仏教講座。講師は杉本顯俊師(阪神北組光圓寺)モダン寺モダン講座としてスタートすることとなりました。杉本師は医学博士でその医学の立場を通してのお話もあり百人近い参加者は真剣に聞き入っていました◆8日 教区仏社理事會總會を別院で。予決算、事業報告などと五月六日に社町立体育館で開催の東播大会の開催要項について◆別院で初参式。一昨年この別院で結婚式をあげられたのをご縁に今回の式となりました、おとうさんは北海道の真宗寺院の出身。(写真)

◆13日 研修読本作成部会。読本の内容等方向として、問いを四つか五つ設定し問いかけがそのまま話し合いに入れるような内容、仏教用語は極力平易にし必要でも歎異抄か正信偈のご文などとする◆14日、15日 青年教化連絡協議会を奈良教区のお世話で西大寺で開催。

教区より十名参加、サイクリングで平城京を巡る「ひさしぶりの自転車」と一緒に参加の専従員◆14日、16日 別院常例。講師は尺一顯正師(揖尾西組西栗寺)◆17日 第九十三回臨時教区會を別院で◆常備會。教区會で選出の常備員でさつそくに会合がもたれた◆18日 本山で仏婦總連盟總會。組代表三十八人参加◆青年僧侶の會役員會。總會、研修會について◆19日 組長會。新組長となつて初めての會合◆保育理事會・研修委員會。ブロック研修の進め方など◆20日 少年役員會。こどものつどいの反省など◆21日 近畿ブロック保育新任研修會・補任式が兵庫の担当で本山にて開催。参加者九十六人で總裁様も御臨席される。この研修會のねらいは、真宗の理解を深めまことの保育者としての自覚を高める。教区からは十四園三十九人出席。

## 教区だより 5月

5月5日(日)	第一土曜仏教講座 久堀弘義師(神戸湊組行願寺)	1時半
6日(日)	兵庫教区仏教壮年連盟東播大会 社町体育館	1時
	江並教堂永代経 杉本昭典師(北摂組光澤寺)	
7日(月)	基推委總會	10時半
	連研検討部會	3時
	別院仏婦常例 藤田真哲師(神明組慈照寺)	1時半
8日(火)	布教団副團長會議10時半・役員會	1時
10日(木)	教区寺婦連盟新旧委員總會	10時半
11日(金)	兵庫教区御同朋総結集大會実行委員會	1時半
14日(月)~16日(水)	別院常例 奥島顯彰師(阪神北組西方寺)	1時半
15日(火)	別院降誕會	1時
17日(水)	教区仏婦連盟新旧委員總會	10時半
17日(水)~18日(木)	仏婦幹部一泊研修會	
18日(木)	教区少年連盟總會研修會	1時
19日(金)	教区保育理事會	3時
22日(火)	社推協常任委員會	2時
31日(木)~6月2日(土)	世界仏婦大會	カナダ

# 「かわったお寺やなあ」

## 150人の教区こどものつどい

四月二日に百五十人以上の子供達が別院に集まり教区少年連盟主催の第一回目的の「教区こどものつどい」が開催された。

来月四月二日にはご本山で四百年の法要にあわせて少年連盟主催による初めて

の試みとしての「全国こどものつどい」が開催され、教区の連盟も前日から一泊二日で全国大会へ参加する企画を検討中ですが、その大会に向けての開催ともなつた。朝十時、インド様式の五つの尖塔をもつ別院の階段下の受付には城崎や六粟の遠方の子供たちも含め教区内各地からの日校生徒が列をつくつた。

いつもご本山には児童念仏奉仕団などそれぞれのお寺での日校行事として参拝の機会もあるようですが、神戸別院には当日参加の大半のこどもが初めてのお参りとなり「かわったお寺やなあ」「うちのお寺と違い



ジャンケンゲームで一斉に手をあげるこどもたち

ぶちがうわ」などの感想。これをご縁に、年に一度は別院におまいりさせたいとの日校指導者の意向もありこれからも続けて行きたいとスタッフもはりきつて準備を進めて来ました。当日はお天気にめぐまれ予定通り、別院での開會式おつとめの後、メリケンパークに場所を移して午後三時の解散までもりだくさんの内容であり、最後の集合

には熱心に海洋博物館を見学している子供もあり時間がかかったようでした。別院でのおつとめの前には献花、献灯もおこなわれまた、「私の日校紹介」と題した発表が神戸東組西林寺日校生と赤穂南組浄専寺日校生からあつた。

(発表内容は2面に)

**無量寿堂造営事務所長に豊原師**

波多野昭方・前総務が職務管理していた無量寿堂造営事務所に、十日付けで豊原大成参務が発令された。豊原参務は、兼ねて本廟局長もつとめる。

「測らずも重責を荷うことになりました。」

昭和四十四年に第一無量寿堂が造営されて以来、西六条では「陽は東山から昇る」と言われたそうです。今、第二無量寿堂が完成して、再び「陽は東山から……」と言われるよう、一人でも多く、皆さんに気持ちよくお参りいただけるよう、微力を捧げたいと思います。どうぞよろしく願います。上げます。」

豊原大成師 宗會議員二期。兵庫県西宮市西福町、西福寺副住職。五十九歳。(法要本廟本部長)



初孫に恵まれた私は電車に乗って道も歩いていても、赤ん坊を見

かけると抱きたくなつてくる。それは自分の孫と比較するためではないかと気づき、そしてなにかにつけて孫がまさつていれば安心するのだらう◆このように幸せを比較で求めるのであれば、身体の弱い人、不自由な人、お金のない人には幸せはないのかということになる◆私たちが僧侶はもつと大切な幸せを見る確かな目や耳を、み仏さまの「真実の智慧」に目ざめさせていただけるように、法座活動をすすめていきたいものである。学習塾がよいので夜遅く帰る児童にも、日曜日の午前のひとときをお寺にお参りして生命の大切さ、ありがたの感謝の気持ちを心のビタミンとして受入れられる日曜学校を活性化したい◆そして母の日の日曜日には、本堂がカーネーションの花でいっぱいのお寺にさせていたきたい。今年還暦を迎えた私は気分一新して、自信教人信を貫きたいものである。(河原弘雄)

# H O YOG

## 教区新報

1990. 5. 34号

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
〔編集〕教区基推委広報部

発行所

教区のこどものついで発表された二人の作品はつぎのとおり。

私は神戸の西林寺の市原英美です。

私が、この西林寺に来るようになったのは小学校一年生の夏からです。私のおばさんが一度お寺でサマースクールがあるから行ってみたいと言ってくれたので、二はく三日のサマースクールに行ってみました。すると、リーダーがとてもやさしく楽しかったし、サマースクールに来ていた人もいい人ばかりでした。先生が仏様が私が悲しんでいる時にはいつしよに悲しんでくれ、うれしい時はいつしよによろこんで下さっていますと聞きました。仏様なんているはずがない、そんなのぜったいにいないなどと思っていました。けれど、このサマースクールに来てみて、仏様っているのかなと思ってしまう。このサマースクールに来ていた人も仏様のお話を聞いていい人になったのかな、もしそうだったら、私も仏様のお話を聞いたら、いい人になれるかもしれない、などと思いつきました。小学校三年生の終りごろに先生に日

## リーダーになってがんばります

曜学校においてと言われ、喜びでもらった時が、した。けれど、私は家が尼崎市なので、神戸の西林寺まで電車で一時間もかかりました。だから少し迷っていましたが、父母は、一人で電車に乗るのも勉強になるし、お寺に行つて先生に仏様のことやいろんなことをおしえてもらいなさいということとで日曜学校に通い始めました。初めて行った時にうれしかったことは、その時はまだ小学校三年生でほとんどの人が年上で、みんなやさしくしてくれました。これからも遠くでも行きたいと思えました。五年生になり、班長となりました。すると、大変になりました。特に、サマースクールは、そがしかったです。班長が、あと二人います。その班長たちとゲームを考えて、どうしたら楽しくできるかな、とも考えました。一時の間ぐらい、いろいろ動きまわったり、大声を出したり、ふだんはあまり大声を出さないで声がかれました。また、カレーやサンドイッチ、おみそ汁なども作りみんなに食べてもらいました。報恩講の時のゲームは、班長だけで考えて、先生にアドバイスももらわずに、みんなに楽しんでもらった

り、喜んでもらった時が、してよかったと思ひ、うれしくなります。中学生になると、班長ではなくリーダーになります。こんどはもっとしんどくなるけれど、がんばりたいと思います。(市原英美)

### 「しびれるの」

私の通っている浄専寺日曜学校は、田んぼの多い所にあります。私は、その日曜学校に三年間行っていました。初めはなれないので、あまり話しをしなかつたけど、そのうちなれてくると、みんな楽しくゲームなどもするようにになりました。ゲームは、おつとめや、話しが終わってから、このころは、いつもしています。ざぶとん投げ、ビンゴゲームなどを主にしているけど、他に、後住さんが考えられたゲームもときどきします。おつとめは、せいざするど、しびれるときがあるの、こまるけど、しびれないときは、ちよつとがんばります。私の通っている日曜学校は、こういう所です。(松崎洋子)

## 大悲は常にわれを照らしたもう

高僧和讃に親鸞聖人様は、「煩惱にまなこさえられて撰取の光明みざれども大悲のものうきことなくてつねにわが身をてらすなり」とおっしゃっておられます。私は、南無阿弥陀仏の六字のみ名を称える時、自分の力で称えると決して思うてはなりませんと育てられました。花の咲くのは、春の光に包まれておればこそと知らされました。念仏の花が私の心に、そして、辱に開くのは、決して自分の力ではない、一に撰取して捨てたまわぬ大悲のみ光が常に私を護らせたまう故であると導いていただいたことでもあります。私も多くは煩悩にさえぎられております。そのために肉眼では如来様のお姿を拝むことが出来ません。また、心でも絶えず念ずることも出来ないであります。けれども、罪多い子の上には、殊に親の慈悲が加えられるのと同じように、如来様はこの眼の暗さでお姿を拝むことの出来ない私どもの上に、殊に厚くご照護を加えて下さいます。み光は私どもの家であり、帰らさせていただく処であり

ります。この私が如来様を捨てようとしても、如来様は捨てたまわぬのであります。如来様のみ光に照らされ包まれるとき、独りを慎まさせていたただかねばと思うことあります。そして、そのなかに楽しみを得、安んぜられることを味わわせていただくのであります。死の門が私を迎えて開かれる時、かわき私どもはおそれおののくのですが、撰取のみ光は私どもがおそれおののく程、ますます固く私どもを抱かされたまい、私どもを新たなる光の門に導いて下さいます。よわい私どもはここにおいて、自ら強く、おそれの多い私どもも自ら安らかに死の門を通過して、人も私も永久にみ光の中に入らせていただくことが出来るのであります。はからざりき罪悪をおかした私の上に、また、幸せを下されたのであります。まことに、如来大悲の恩徳は身を粉にしても報ずべきであります。南無阿弥陀仏 合掌 神戸市 松井 須美男 (昭和五十七年度卒業) (中央仏教学院通信教育同窓会 兵庫支部発行 「白蓮華」第十一号より)

## 新議長に田中法劍師

### 副議長に藤田時男氏

### 区教会

四月十七日、別院で新しく選出された各組代表の議員を迎えて議事に入るまでにまず、議長、副議長の選出方法が討議され、各ブロック代表の選考委員会の後選挙がおこなわれ議長に田中法劍師(神戸湊組光明寺住職)副議長に藤田時男氏(神戸東組専念寺門徒)が



田中新議長

選出された。前議長の谷川秀城師は四期、副議長の清元功章氏二期をつとめられ退任されました。

選出された田中議長は「この多事多難な時期にあつてこの重職の責任を痛感する次第であります」藤田副議長は「議長を助け頑張つていきたいと思つております」とそれぞれ挨拶を述べた。 教区会議員名簿(敬称略) 阪神東組▽西本章哉(源正寺・僧) 亀田八良(吉祥寺・門) 阪神南組▽杉本勝

昭(照蓮寺・僧) 播磨清(照蓮寺門) 阪神西組▽赤井秀(善教寺・僧) 南口喜代丸(万徳寺・門) 阪神北組▽奥嶋顕彰(西方寺・僧) 久路照夫(源照寺・門) 神戸東組▽杉本正義(照善寺・僧) 藤田時男(専念寺・門) 神戸中組▽高橋徹俊(照善寺・僧) 大石昭則(常念寺・門) 神戸湊組▽田中法劍(光明寺・僧) 石元光正(西光寺・門) 神戸西組▽岡崎満利雄(徳善寺・僧) 足立保(徳善寺・門) 北摂組▽光森宣明(正覚寺・僧) 東一(宝泉寺・門) 神明組▽松本重信(光明寺・僧) 前田富治(養勝寺・門) 淡路組▽巖見照(円徳寺・僧) 岡本正純(専修寺・門) 播磨東組▽木南昭隆(西入寺・僧) 舟坂初男(法正寺・門) 播磨中組▽杉浦弘純(専徳寺・僧) 松岡秀明(願正寺・門) 多可組▽川本法綱(西教寺・僧) 寺根敬太郎(西福寺・門) 加古川組▽石田哲雄(養福寺・僧) 難波敏彦(妙正寺・門) 高砂組▽辻岡昭臣(教徳寺・僧) 植杉安夫(願正寺・門) 神

崎組▽藤山達郎(乗徳寺・僧) 古川貞雄(浄宗寺・門) 神姫組▽小井田善弘(明正寺・僧) 尾田正彦(常徳寺・門) 姫路東組▽石見成範(徳証寺・僧) 清元功章(超正寺・門) 姫路南組▽矢田和幸(円龍寺・僧) 姫路中組▽天野時雄(願正寺・僧) 黒田徹(光徳寺・門) 姫路西組▽加古寛(浄福寺・僧) 雲山豊(本誓寺・門) 網干組▽赤松式部(政源寺・僧)

田寺健三(常行寺・門) 揖竜東組▽和田智浄(源徳寺・僧) 塚原壽作(蓮生寺・門) 揖竜西組▽三浦俊行(浄証寺・僧) 古寺瀧男(浄栄寺・門) 新宮組▽富井哲文(西勝寺・僧) 和田寛治(金照寺・門) 赤穂南組▽楠照洋(永応寺・僧) 米家謹治(正覚寺・門) 赤穂北組▽多田満之(西光寺・僧) 中西正一(明専寺・門) 宍粟組▽肥塚義彰(光泉寺・僧) 志水武雄(西光寺・門) 左用組▽経合隆道(西蓮寺・僧) 山根寛治(円徳寺・門) 多紀組▽浅井晃暁(光明寺・僧) 野村光雄(光明寺・願正寺・門)

門) 氷上東組▽藤谷俊雄(如来寺・僧) 福井輝一(本明寺・門) 氷上西組▽尾井憲雄(照徳寺・僧) 谷水政之(西光寺・門) 朝来組▽軌保孝昌(極楽寺・僧) 川井徳市(如来寺・門) 養父組▽清都憲順(安楽寺・僧) 島田輝治(安楽寺・門) 出石組▽楠真澄(福成寺・僧) 多田実(西宗寺・門) 城崎組▽堀川宣裕(本誓寺・僧) 村尾太(乗福寺・門) 岡山南組▽上田弘生(西方寺・僧) 森下一之介(西念寺・門) 岡山北組▽正親隆哲(宝福寺・僧) 長谷川三郎(妙願寺・門)

▽菅義成(網干組聖安寺) 福岡智孝(揖龍東組圓福寺) 堀川晃尚(揖龍西組元誓寺) 藤原重信(新宮組潮音寺) 楠万千雄(赤穂南組妙道寺) 増井浄見(赤穂北組浄蓮寺) 宇野修己(宍粟組円徳寺) 丹波俊昭(佐用組常徳寺) 丹波プロック 浅井幸憲(多紀組光専寺) 藤森智昭(氷上東組照蓮寺) 藤長正博(氷上西組正覚寺) 但馬プロック 森田紫雲(朝来組如来寺) 尾山昭道(養父組永照寺) 山崎一朗(出石組正福寺) 藤本義梅(城崎組徳証寺) 岡山プロック 藤丸顕雄(岡山南組源照寺) 白井恵眼(岡山北組円成寺)

## 会長に山本師が再任

### 各ブロック長も決定

組長会が四月十九日に開催され教務所長の挨拶のあと各組長が一人づつ紹介され、引き続き組長会長ならびにブロック長(八ブロック)が決まりました。

【阪神ブロック】▽杉本 痴覚(阪神東組最光寺) 瑞穂光信(阪神南組常念寺) 錦織美範(阪神西組広宣寺) 河原弘雄(阪神北組源照寺) 【神戸ブロック】

▽上田泰朗(神戸東組妙善寺) 本川智暁(神戸中組西方寺) 藤宏隆(神戸湊組顕証寺) 平松周章(神戸西組長善寺) 朝倉智亮

播磨東組安楽寺) 藤野昌俊(播磨中組光福寺) 杉田文生(多可組浄福寺) 井上朋義(加古川組正願寺) 山本俊英(高砂組西法寺) 姫路プロック 山本達誓(神崎組教徳寺) 竹中昭英(神姫組専光寺) 小松勝昭(姫路東組浄福寺) 藤井弘範(姫路南組常念寺) 清水勤(姫路中組真行寺) 井上尚(姫路西組善正寺) 西播プロック

組長会長には山本宣昭師(淡路組)が再任された。新たに決まったブロック長 ◎並びに各組々長▽はつきの々々です(敬称略)。

【淡路組】が再任された。新たに決まったブロック長 ◎並びに各組々長▽はつきの々々です(敬称略)。

【淡路組】が再任された。新たに決まったブロック長 ◎並びに各組々長▽はつきの々々です(敬称略)。

また、用務員として十五年勤められた松村ミヤ子氏が三月三十一日付で退職されました。



教務所新職員

教務所録事・別院承仕として岡本達美師が四月一日付で備後教区より転勤されました。